第 57 回

全日本実業団障害馬術大会

プログラム

日　程：　令和 2 年 1 月 18 日(土) ～ 1 月 19 日(日)

場　所：　壬生乗馬クラブ

主　催：　日本社会人団体馬術連盟

協　賛：　レッキス工業株式会社

後　援：　農林水産省　スポーツ庁　栃木県・栃木県教育委員会

公益社団法人日本馬術連盟　日本中央競馬会

日本中央競馬会 助成事業

大　会　役　員

大会会長	山口 昇
大会副会長	東　純一　高橋 宗和　宮川 一彦
大会顧問	千　玄室　横田 貞夫　斎藤 十朗　菅原 俊之　宮川 恭一 駒井 雅夫　樋口 正明　新垣 恒則　長島 修二　丹澤 太良 森下　力
参与	内田　忠　平井 雅郎　袋　敏洋　合田　功　松元 庸子 小島 久昌　浅野 純子　河田 みさ子　能勢 満司
大会委員長	久保 知之
審判長	小穴 幸子
審判員	鶴見 菜月
装蹄師	脇 陽一郎
獣医師	遠藤 麻衣子
救護看護師	周郷 裕子
コースデザイナー	岡部　学
競技委員長	久保 知之
チーフスチュワード	市場 友貴
スチュワード	高宮 勇治　浜松 秀明
競技委員	小寺 夏鈴　塩野 敦子　碓井 滋敏　山谷 佳奈恵　早川 太郎 本間　収　笠 七美花　西本 夏奈　柳　将徳　徳増 梨乃
記録	栗原　理　アーノ 有理紗
放送	鈴木 あみ
賞典	鈴木 あみ
総務	能勢 満司
会計	能勢 満司
馬匹提供団体	壬生乗馬クラブ　中島トニアシュタール　八王子乗馬倶楽部 フジホースライディングクラブ　慶応義塾大学體育會馬術部
運営協力	壬生乗馬クラブ　宇都宮白楊高校馬術部

競　技　日　程

1 月 18 日(土)

9:00　大会責任者・コースデザイナー・学生集合、コース設営

9:45　大会役員・審判・馬匹提供団体集合、打合せ

10:00　選手・馬匹担当役員集合、開会式(出場選手は正装にて集合)

10:30　下見開始

11:10　午前・前半使用馬匹試走開始(提供団体)

11:30　【第 1 回戦】 第 1 試合～第 4 試合

12:50　午前・後半使用馬匹試走開始(提供団体)

13:10　【第 1 回戦】 第 5 試合～第 6 試合

13:40　馬場整備

14:00　午後使用馬匹試走開始(提供団体)

14:20　【第 1 回戦】 第 7 試合～第 9 試合

15:05　障害組換・馬場整備

15:45　第1回戦成績発表・決勝トーナメント発表

1 月 19 日(日)

9:45　大会役員・学生・審判・馬匹提供団体集合、打合せ
　　コースオープン(選手下見)

10:00　選手・馬匹担当役員集合、連絡事項伝達

11:00　【準々決勝】 使用馬匹試走開始

11:20　【準々決勝】 第 10 試合～第 13 試合

12:20　障害組換・馬場整備

12:50　【準決勝】 下見開始

13:05　【準決勝】 使用馬匹試走開始

13:25　【準決勝】 第 14 試合・第 15 試合

13:55　障害組換・馬場整備

14:15　【3 位決定戦・決勝】 下見開始

14:30　【3 位決定戦・決勝】 使用馬匹試走開始

14:55　【3 位決定戦】 第 16 試合

15:20　【決勝】 第 17 試合

16:00　表彰式 (正装)、終了後解散

※当日の天気や進行により、前倒し等、変更する場合があります

第 57 回 全日本実業団障害馬術大会 要項

1. 大会名： 第 57 回 全日本実業団障害馬術大会
2. 主催： 日本社会人団体馬術連盟
3. 開催日： 令和 2 年 1 月 18 日(土) ～ 19 日(日)
4. 開催場所： 壬生乗馬クラブ (栃木県下都賀郡壬生町国谷 2123)
5. 出場資格
   - 団体出場資格
     - 日本社会人団体馬術連盟 正会員団体
     - 同一団体内で出場資格を有する選手を 3 名以上揃えたチームを編成できる団体
     - 大会役員、馬匹担当役員を各日 1 名以上派遣できる団体
   - 選手出場資格
     日本社会人団体馬術連盟 馬術技能資格 A または B グレードに認定され、当年度に登録されている者
6. 競技形式
   (1) 貸与馬による各団体チーム 3 名による対抗戦とする。
   (2) 予戦は 2 試合の変形リーグ戦とし、上位 8 チームが決勝トーナメントへ進出する。
   (3) 決勝トーナメントは 3 名戦とし、3 位決定戦を行う。
   (4) 組み合わせは、事前の抽選により確定する。キャンセルが出た場合は組み合わせを詰めて対戦を行うこととする。
   (5) 競技規程は、最新の日本馬術連盟競技会規程 (減点基準表については基準表 A)及び日本馬術連盟国民体育大会馬術競技規程 (16.団体障害飛越競技)を採用する。2 反抗失権とする。基準タイムの設定など一部ローカルルールを採用する。
      - 予選と決勝トーナメント準々決勝については、早着減点を採用する。
   (6) 危険防止の観点から、主催者及び審判団の協議に基づき参加団体責任者に改善を指導する場合がある。
   (7) 使用予定馬が故障などにより使用不能となった場合、競技前・途中の如何を問わず、予備馬による再走行とする。ただし、審判団の判断によってはその限りではない。
   (8) その他、詳細については当日説明するので、注意すること。
7. 予選勝敗決定方法
   (1) 勝点の多い団体を勝者とする。
   (2) 勝点が同じ場合は、次の順序で勝者を決める。
      - 減点合計の少ない団体
      - 各走行のタイムの基準タイムとの差の絶対値の合計の少ない団体
      - 減点 0 の選手の多い団体
      - 最少減点者の所属する団体
      - 失権者の少ない団体
   (3) 以上をもって決定しない場合は、抽選により決定する。
8. 勝点決定法
   (1) 相対する選手で、減点の少ない者に勝点を与える。
   (2) 減点が同じ場合には、引き分けとする。

(準決勝、決勝については、タイムの速い方を上位とする。)

9. 予選の結果による決勝トーナメント出場団体は、次の順序で決定する。
   (1) 勝数の多い団体を上位とする。
   (2) 勝数が同じ場合は勝点の多い団体を上位とする。
   (3) 前項で 2 チームが同じ勝点の場合は、その 2 チームの対戦においての勝利チームを上位とする。なお、3 チームが同じ勝点の場合は抽選とする。
   (4) 以上をもって決定しない場合は抽選とする。

10. 決勝トーナメントにおける勝敗は、次の順序で決定する。
   (1) 勝点の多い団体を上位とする。
   (2) 勝点が同じ場合は、次の順序で勝者を決める。
      - 減点合計の少ない団体
      - 走行タイムの合計が少ない団体 (ただし準々決勝は各走行のタイムの基準タイムとの差の絶対値の合計の少ない団体)
      - 減点 0 の選手の多い団体
      - 最少減点者の所属する団体
      - 失権者の少ない団体
   (3) 以上をもって決定しない場合は別に協議する。

11. 決勝トーナメント組み合わせ
   予選競技終了後、決勝トーナメントの組み合わせ抽選会を行う。

12. 大会役員と馬匹担当役員の派遣
   出場団体は、大会期間中の定められた期間(※)、大会役員および馬匹担当役員を 1 日につきそれぞれ 1 名を派遣すること。
   - 馬匹担当役員
     馬装と手入れを問題なくできる者とし、出場選手との兼務は可とします。2 日目の馬匹担当役員は担当馬匹の退厩作業までが業務となります。
   - 大会役員
     大会の運営に交代なく終日従事することとし、出場選手との兼務はできません。

   ※大会期間中の定められた期間
   大会期間とは、大会に参加する馬匹が入厩する日時から大会の終了後 4 時間までを言い、その期間内において大会役員もしくは馬匹担当役員としての業務が完了するまでの期間

13. 注意事項
   (1) 異議の申立ては、代表者を通じて書面により行うものとする。競技の成績が発表されてから 30 分を経過した場合、申立ては受理されない。
   (2) 服装は FEI 規定を適用し、出場者は必ず保護帽を着用すること。保護帽は容易に脱落しないよう恒久的に取り外しが出来ない顎紐がシェル部に 3 点以上で固定されたものでなければならない。また、チャップス等での出場は認められません。
   (3) 拍車は丸又は棒拍とする。馬匹提供団体および審判長の指示により、着用を認めないこともある。
   (4) 審判長が認めた場合を除き、上記(2)(3)に違反した場合、失権とする。
   (5) 準備運動場での逆標旗飛越は、その都度、罰金 3 万円を課す。飛越回数オーバーは失権とする。
   (6) 馬匹、進行状況等により一部を変更して実施する場合がある。
   (7) 参加者・馬匹担当役員・観覧者の事故疾病について、主催者は応急処置をするが、そ

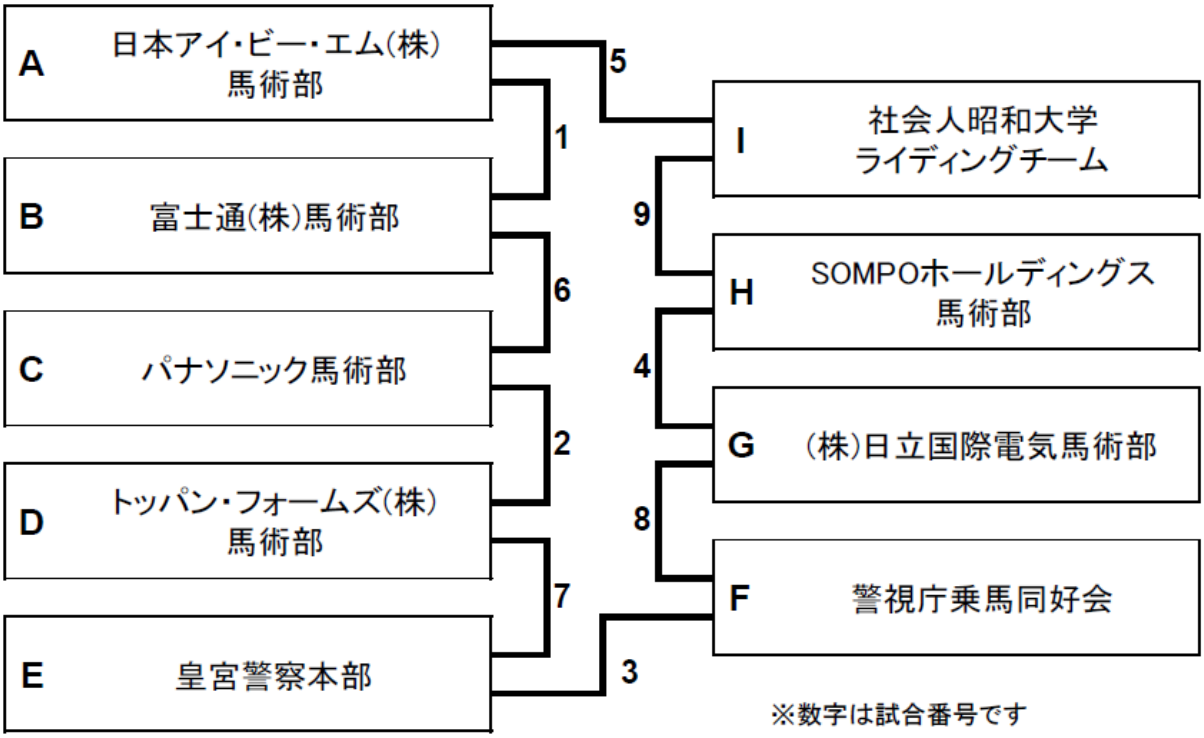
の責は負わない。

(8) 最近、使用馬匹の能力が高くなっていますが、選手の練習不足のため即応できない場面が見受けられます。参加選手は何らかの傷害保険に加入し、危険防止の面からも十分な準備をお心がけください。

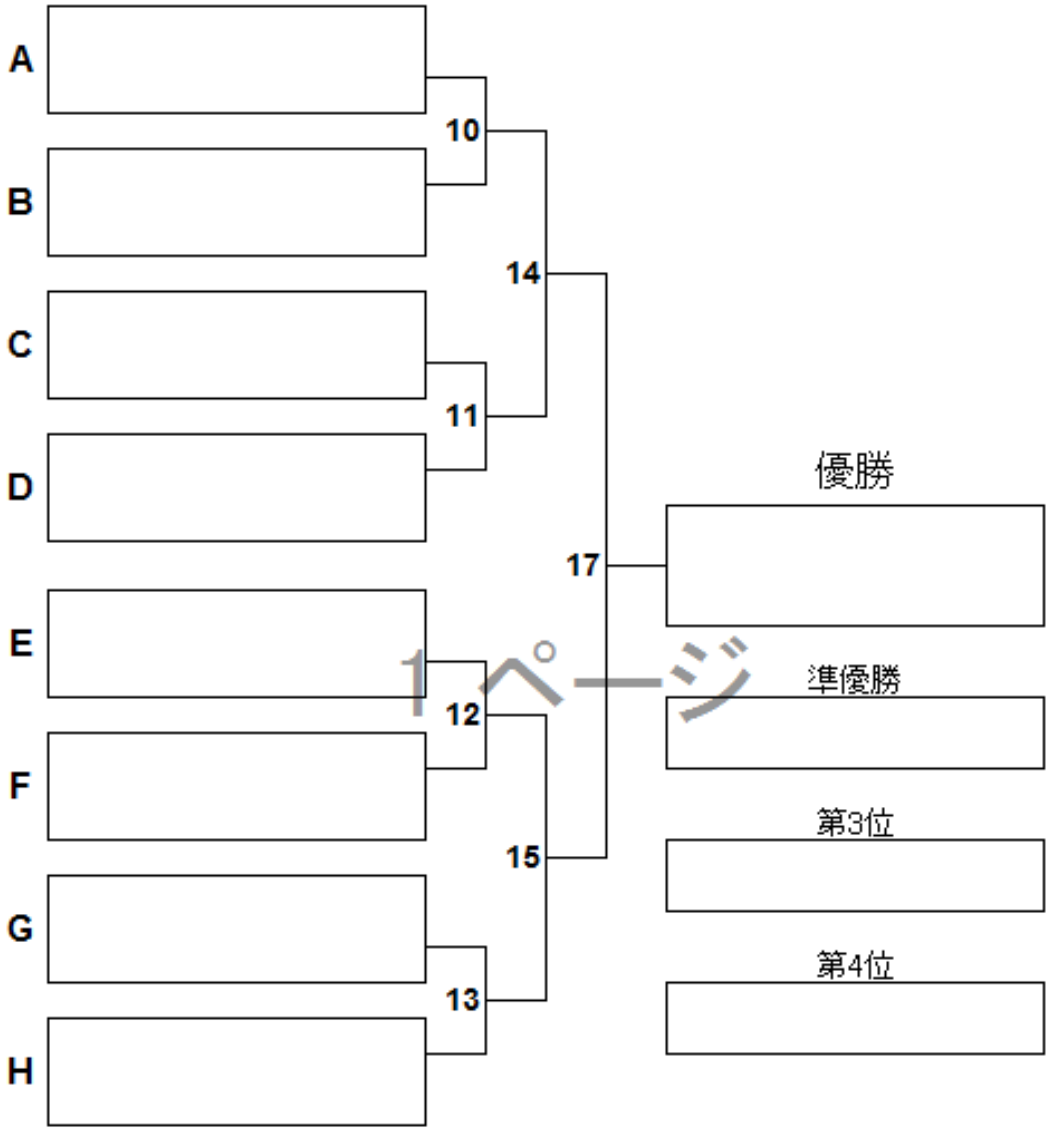
出場団体

No	団体名
1	警視庁乗馬同好会
2	皇宮警察本部
3	社会人昭和大学ライディングチーム
4	SOMPO ホールディングス馬術部
5	トッパン・フォームズ(株)馬術部
6	日本アイ・ビー・エム(株)馬術部
7	パナソニック馬術部
8	(株)日立国際電気馬術部
9	富士通(株)馬術部

第 1 回戦 組み合わせ

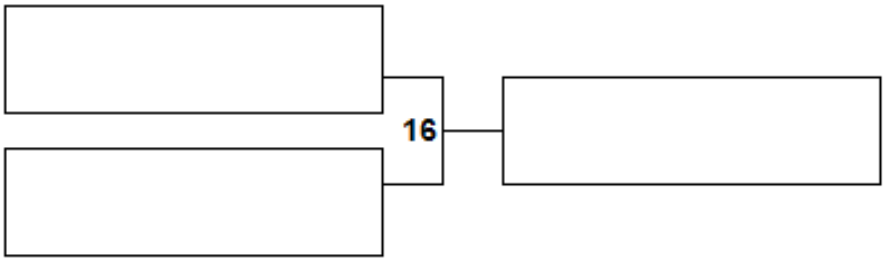


決勝トーナメント



1ページ

【3位決定戦】



出 場 団 体

団体名	登録区分	登　録　者　氏　名
警視庁乗馬同好会	登録選手	佐々木 洋介、松木 慶宜、三浦 敬二郎、水田 昭子、室町 健介、弓削 圭祐、山田 龍祐、荒木 悠
	馬匹担当役員	第１日目 室町 健介▽、　第２日目 弓削 圭祐▽
	派遣役員	第１日目 髙宮 勇治、　第２日目 髙宮 勇治
皇宮警察本部	登録選手	安部 純澄、金子 春起、佐藤 充、棟居 裕尚、坂本 亮太、水田 貴、檜垣 凛
	馬匹担当役員	第１日目 檜垣 凛▽、　第２日目 檜垣 凛▽
	派遣役員	第１日目 本間 収、　第２日目 本間 収
社会人昭和大学 ライディングチーム	登録選手	飯田 茂幸、龍 家圭、諸岡 真澄、斎藤 容子、国立 雅一、桑原 直太、広川 英峻、李 太喜
	馬匹担当役員	第１日目 李 太喜▽、　第２日目 李 太喜▽
	派遣役員	第１日目 徳増 梨乃、　第２日目 徳増 梨乃
SOMPO ホールディングス 馬術部	登録選手	山邊 真一、児玉 彰、丸山 聖子、新納 力也、神津 深芳
	馬匹担当役員	第１日目 新納 力也▽、　第２日目 丸山 聖子▽
	派遣役員	第１日目 市場 友貴、　第２日目 市場 友貴
トッパン・フォームズ(株) 馬術部	登録選手	細川 浩志、大鳥井 浩一、若島 恵介
	馬匹担当役員	第１日目 鈴木 康介、　第２日目 鈴木 康介
	派遣役員	第１日目 早川 太郎、　第２日目 柳 将徳
日本アイ・ビー・エム(株) 馬術部	登録選手	光成 晋哉、久保 知之、中島 章博、早田 恭彦、丁野 梨沙、落合 洋文、
	馬匹担当役員	第１日目 北村 美景、　第２日目 北村 美景
	派遣役員	第１日目 アーノ 有里紗、第２日目 アーノ 有里紗
パナソニック馬術部	登録選手	稲葉 理佐、角田 真紀、武田 信敬、山田 至誠、渡邊 貴仁、北村 耕人
	馬匹担当役員	第１日目 大島 由美子、　第２日目 中村 善彦
	派遣役員	第１日目 浜松 秀明、　第２日目 浜松 秀明
(株)日立国際電気馬術部	登録選手	若松 麻里、竹本 有希、佐伯 圭一
	馬匹担当役員	第１日目 若松 麻里▽、　第２日目 若松 麻里▽
	派遣役員	第１日目 笠 七美花、　第２日目 笠 七美花
富士通(株)馬術部	登録選手	安藤 洵、山梨 拓磨、田原 孝幸、安藝 知世、和田 莉代子、門叶 和樹、林 由佳、田中 友梨子
	馬匹担当役員	第１日目 門叶 和樹▽、　第２日目 林 由佳▽
	派遣役員	第１日目 山谷 佳奈恵、　第２日目 西本 夏奈

▽は選手兼任、▼は選手登録されている者(派遣役員登録日に選手出場した場合、派遣無し)

第57回
全日本実業団障害馬術大会
出場団体

日本社会人団体馬術連盟
Japan Business Group Equestrian Federation

警視庁乗馬同好会

- 設立：1988年
- 会社名：警視庁
  - 業種：地方公務員
- ホームページ
  - http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/
- 部員数：53名
- ホームグラウンド：
  - 馬事公苑
- 活動内容：
  - 日本社会人団体馬術連盟が開催する大会等に参加
- アピールなど
  - 馬も軽車両！道路交通法を意識した安全・安心な馬術を心がけています。

- 主な過去の戦歴成績(実業団戦)
  - 第35回 優勝
  - 第41回 準優勝
  - 第50、51回 準優勝
- 今大会への意気込み・目標
  - 今年も「神ってる」プレー見せます！！！

皇宮警察本部

- 設立：1973年
- 会社名：皇宮警察本部
- ホームページ
  - http://www.npa.go.jp/kougu/
- 部員数：19名
- ホームグラウンド：
  - 特になし
- 活動内容：
  - 社会人団体馬術連盟主催大会への参加等
- アピールなど
  - 皇宮護衛官採用試験受験者募集中！

- 主な過去の戦歴成績(実業団戦)
  - 第47回　準優勝
  - 第48回　優勝
  - 第49回　準優勝
  - 第52回　準優勝
- 今大会への意気込み・目標

  まずはベスト8
  そして優勝を目指して！

日本社会人団体馬術連盟
Japan Business Group Equestrian Federation

社会人昭和大学ライディングチーム

- 設立： 2008年
- 会社名： **学校法人　昭和大学**
  - 業種：　医療機関、教育機関
- ホームページ
  - http://www.showa-u.ac.jp
- 部員数： 13名
- ホームグラウンド：
  - 昭和大学富士吉田校舎　馬場
- 活動内容：
  - 年1～２回程度の合同練習会
  - 馬術活動を通しての学生教育・交流会
- アピールなど
  - 学生との交流も大事にしています。
  - 医療機関、教育機関にて医師、薬剤師、事務など様々な職種との交流があります。

- 主な過去の戦歴成績　（実業団戦）
  - 第46回　優勝
- 今大会への意気込み・目標
  - 今年は新人3人がチームに加入しました。
    新人の活躍に期待し、優勝を目指します！

全日本実業団障害馬術大会 出場団体

SOMPOホールディングス馬術部

- 設立：年不明
- 会社名：SOMPOホールディングス（株）
  - 業種：損害保険業、等
- ホームページ
  - なし
- 部員数：６名
- ホームグラウンド：
  - 特になし
- 活動内容：
  - 不定期に練習を行っています。
  - 年1回・合宿を開催
- アピールなど
- フェイスブックでSOMPOホールディングス馬術部のページを開設しています。ぜひ「いいね」をお願いします。

- 主な過去の戦歴成績(実業団戦)
  - 2011年大会第3位
  - 2013年大会第4位
- 今大会への意気込み・目標
  - 新しいチームジャンパーで表彰台の真ん中を目指します！

日本社会人団体馬術連盟
Japan Business Group Equestrian Federation

トッパン・フォームズ株式会社馬術部

- 設立：1968年9月
- 会社名：トッパン・フォームズ（株）
  - 業種：その他製造業（印刷など）
- 部員数：26名
- ホームグラウンド：
  - 秦野国際乗馬クラブ
  - 壬生乗馬クラブ
  - 中島トニアシュタール、他
- 活動内容：
  - 週1回の練習会、年数回の合宿
  - 社馬連主催の試合への参加
- アピールなど
  - ようやく若返りの兆しが見えてきました！もちろんベテランも頑張っています！

- 主な過去の戦歴成績(実業団戦)
  - 平成19年 第44回大会　優勝
  - 平成25年 第50回大会　優勝
  - その他　準優勝4回、3位3回
- 今大会への意気込み・目標
  - 例年ダークホース的存在の当部ですが、3回目の優勝を目指し、確実に決勝トーナメントへ進出！！

全日本実業団障害馬術大会 出場団体

日本アイ･ビー･エム(株)馬術部

- 設立：1973年
- 会社名：日本アイ･ビー･エム(株)
  - 業種：情報･サービス
- 部員数：36名
- ホームグラウンド：
  - 座間近代乗馬クラブ
- 活動内容：
  - 練習を月2回行います。
  - 初心者の育成も部内で指導しています。
  - 合宿、外乗会なども毎年実施します。
- アピールなど
  - 全社イベントでの宣伝活動などの結果、今年度は7名の新規メンバーが加入！
  - 練習や合宿･外乗会など、活発に活動しています！

- 主な過去の戦歴 (実業団戦)
  - 1983年　1月　第21回 2位
  - 2000年　1月　第37回 優勝
  - 2005年　1月　第42回 2位
  - 2018年　1月　第55回 2位
- 今大会への意気込み･目標
  - 優勝を目指します！

パナソニック（株）馬術部

- 設立：1972年
- 会社名：パナソニック株式会社
  - 業種：　総合エレクトロニクスメーカー
- 部員数：約100名
- ホームグラウンド：
  - 杉谷乗馬クラブ（大阪）
  - 中島トニアシュタール（茨城）
- 活動内容：
  - 毎週土曜日にクラス別、種目別にて練習を実施（大阪）
  - 夏、秋の合宿の実施
- アピールなど
  - 馬好きの仲間が集まった老若男女の集まりです。外国の方も部員です。馬に携わる時は会社の枠を超えて和気藹々としています。経験者も初めての方も楽しい乗馬ライフを楽しんでいます。

- 主な過去の戦歴成績（実業団戦）
  - 実業団中障害優勝5回
  - 入賞多数
  - 個人戦障害優勝、馬場優勝、入賞多数
- 今大会への意気込み･目標
  - もちろん優勝を狙います！

(株)日立国際電気馬術部

- 設立:1970年
- 会社名: 株式会社日立国際電気
  - 業種: 電気機器製造
- ホームページ
  - http://www.hitachi-kokusai.co.jp/
- 部員数: 21名
- ホームグラウンド:
  - 特になし
- 活動内容:
  - 合宿(山梨など)
  - 練習会
- アピールなど
  - 戦績が示す通り勝負師が揃っています。
  - 日立グループの方、入部お待ちしています。
  - 茨城在住の部員も多いです。

- 主な過去の戦歴成績(実業団戦)
  - 2012年 第49回 優勝
  - 2013年 第50回 ベスト8
  - 2014年 第51回 3位
  - 2015年 第52回 優勝
  - 2016年 第53回 準優勝
  - 2017年 第54回 ベスト8
- 今大会への意気込み・目標
  - 少数精鋭ですが優勝を目指します。

日本社会人団体馬術連盟
Japan Business Group Equestrian Federation

富士通(株)馬術部

- 設立: 1956年
- 会社名: 富士通株式会社
  - 業種:電気機器
- ホームページ
  - https://www.facebook.com/FJR.Horse
- 部員数: 約40名
- ホームグラウンド:
  - 乗馬クラブ クレイン栃木
- 活動内容:
  - 毎週土曜日の練習会
  - 群馬県馬事公苑にて合宿を開催
- アピールなど
  - 団結力、チーム力は他団体に負けません!

- 主な過去の戦歴成績(実業団戦)
  - 第46回 準優勝
  - 第51回 優勝
  - 第53回 優勝
  - 第54回 準優勝
  - 第56回 優勝
- 今大会への意気込み・目標
  - 一致団結して連覇を目指します!

全日本実業団障害馬術大会 出場団体

過 去 の 成 績

		優勝	準優勝	第３位
第１回（1968 年）		日本中央競馬会	駿蹄会	郵政省、三越
第２回（1968 年）		地方競馬全国協会	埼玉銀行	東京都庁
第３回（1969 年）		防衛庁	東京都庁	日本中央競馬会
第４回（1969 年）		日本中央競馬会	石川島播磨重工	富士通
第５回（1970 年）		地方競馬全国協会	駿蹄会	日本航空
第６回（1970 年）		東京都庁	防衛庁	三井物産
第７回（1971 年）		日本航空	富士通	駿蹄会
第８回（1971 年）		特別区競馬組合	農林水産省	日本航空
第９回（1972 年）		松下電器産業	防衛庁	埼玉県庁
第 10 回（1972 年）		ナショナル証券	松下電器産業	野村証券 日本航空
第 11 回（1973 年）		日本中央競馬会	特別区競馬組合	日本航空、 自衛隊体育学校
第 12 回（1974 年）		茨城県庁	自衛隊体育学校	日本航空 ナショナル証券
第 13 回（1975 年）		日本中央競馬会	日本航空	トッパン・ムーア 自衛隊体育学校
第 14 回（1976 年）		駿蹄会	三菱油化四日市	富士通 茨城県庁
第 15 回（1977 年）		埼玉県庁	大蔵省	三菱油化四日市 東京都庁
第 16 回（1978 年）		日産火災海上	三菱油化四日市	ナショナル証券 電電公社名古屋
第 17 回（1979 年）		警視庁	東京都庁	自衛隊体育学校 富士通
第 18 回（1980 年）		駿蹄会	東京都庁	三菱油化四日市 大蔵省
第 19 回（1981 年）		日本航空	埼玉県庁	富士通 自衛隊体育学校
第 20 回（1982 年）		日本中央競馬会	カバロ	茨城県庁 日産火災海上
第 21 回（1983 年）		埼玉県庁	大蔵省	日本アイ・ビー・エム 皇宮警察
第 22 回（1984 年）		日産火災海上	防衛庁	東京証券協和会 松下電器産業
第 23 回（1985 年）		農林水産省	地方競馬全国協会	松下電工
第 24 回 （1986 年）	Ⅰ部	ナショナル証券	日本アイ・ビー・エム	地方競馬全国協会
	Ⅱ部	日本中央競馬会	ナショナル証券	カバロ
第 25 回 （1987 年）	Ⅰ部	日本中央競馬会	東京都庁	埼玉県庁
	Ⅱ部	皇宮警察	埼玉県庁	西武セゾン
第 26 回 （1988 年）	Ⅰ部	茨城県庁	三菱商事	富士通
	Ⅱ部	富士通	東京証券協和会	レッキス
第 27 回 （1989 年）	Ⅰ部	警視庁第二交通機動隊	富士通	松下電工
	Ⅱ部	警視庁第二交通機動隊	農林水産省	皇宮警察

		優勝	準優勝	第 3 位
第 28 回 (1990 年)	I 部	茨城県庁	松下電器	NTT
	II 部	トッパン・ムーア	レッキス	松下電器
第 29 回 (1991 年)	I 部	ナショナル証券	茨城県庁	松下電器、埼玉県庁
	II 部	レッキス	富士通	特別区文化体育会
第 30 回 (1992 年)	I 部	茨城県庁	特別区文化体育会	日本中央競馬会
	II 部	野村證券	勝宮社	農林水産省
第 31 回 (1993 年)	I 部	松下電器産業	松下電工	日本中央競馬会 富士通
	II 部	トッパン・ムーア	東京都庁	ナショナル証券
第 32 回 (1994 年)	I 部	東京都庁	NTT	松下電器
	II 部	野村證券	ナショナル証券	警視庁、佐川急便
第 33 回 (1995 年)	I 部	ナショナル証券	地方競馬全国協会	東京都庁
	II 部	野村證券	ナショナル証券	警視庁
第 34 回 (1996 年)	I 部	松下電工	野村證券	日本アイ・ビー・エム
	II 部	松下電器	NTT	日本アイ・ビー・エム
第 35 回 (1997 年)	I 部	警視庁	野村證券	皇宮警察
	II 部	佐川急便	日産火災海上	NTT
第 36 回 (1998 年)	I 部	佐川急便	皇宮警察	松下電器
	II 部	佐川急便	松下電器	特別区文化体育会
第 37 回 (1999 年)	I 部	日本アイ・ビー・エム	松下電器	東京都庁
	II 部	地方競馬全国協会	トッパン・フォームズ	日本航空
第 38 回 (2000 年)	I 部	松下電器	佐川急便	東京都庁
	II 部	富士通	野村證券	防衛庁
第 39 回（2002 年）		佐川急便	東京都庁	松下電器
第 40 回（2003 年）		佐川急便	トッパン・フォームズ	東京都庁
第 41 回（2004 年）		地方競馬全国協会	警視庁	トッパン・フォームズ
第 42 回（2005 年）		松下電器	日本アイ・ビー・エム	富士通 地方競馬全国協会
第 43 回（2006 年）		佐川急便	トッパン・フォームズ	日本航空
第 44 回（2007 年）		トッパン・フォームズ	佐川急便	防衛省
第 45 回（2008 年）		佐川急便	トッパン・フォームズ	衆議院
第 46 回（2009 年）		社会人昭和大学	富士通	パナソニック
第 47 回（2010 年）		パナソニック電工	皇宮警察	パナソニック
第 48 回（2011 年）		皇宮警察	トッパン・フォームズ	損害保険ジャパン
第 49 回（2012 年）		日立国際電気	皇宮警察	衆議院

	優勝	準優勝	第 3 位
第 50 回（2013 年）	トッパン・フォームズ	警視庁	衆議院
第 51 回（2014 年）	富士通	警視庁	日本アイ・ビー・エム 日立国際電気
第 52 回（2015 年）	日立国際電気	皇宮警察	衆議院 トッパン・フォームズ
第 53 回（2016 年）	富士通	日立国際電気	トッパン・フォームズ 日本アイ・ビー・エム
第 54 回（2017 年）	警視庁	富士通	皇宮警察 日本アイ・ビー・エム
第 55 回（2018 年）	SOMPO ホールディングス	日本アイ・ビー・エム	皇宮警察 パナソニック
第 56 回（2018 年）	富士通	社会人昭和大学	日本アイ・ビー・エム SOMPO ホールディングス

- 1968 年 社会人馬術競技会として、第 8 回より社会人団体馬術大会として開催。
- 第 39 回より実業団障害馬術大会として、第 50 回より全日本実業団障害馬術大会として実施。
- 第 24 回より第 38 回までは 2 部リーグ制で開催。

日本社会人団体馬術連盟　加盟団体

(2019 年 9 月 11 日　現在)

【正会員団体】18 団体

(株)魚国総本社馬術部	日本アイ・ビー・エム(株)馬術部
警視庁乗馬同好会	(株)日本馬事普及馬事研究部
皇宮警察本部	パナソニック(株)馬術部
社会人昭和大学ライディングチーム	パナソニックシステムネットワークス(株)馬術部
衆議院乗馬会	(株)日立国際電気馬術部
SOMPO ホールディングス馬術部	富士通(株)馬術部
東京都庁体育会乗馬部	防衛省乗馬同好会
特別区文化体育会乗馬部	三井物産(株)乗馬部
トッパン・フォームズ(株)馬術部	レッキス工業(株)馬術部

【準会員団体】16 団体

青波馬術愛好会	セゾングループ乗馬部
伊藤忠商事相互会乗馬部	ソニー馬術部
茨城県庁乗馬部	TMG 乗馬同好会
エグゼクティブコーチ馬術部	日本知的財産協会馬術部
NTT 馬術部	(株)三菱総合研究所馬術部
F.R.C. book farm	税理士法人山田＆パートナーズ乗馬同好会
グーグル合同会社馬術部	ヤフー乗馬部
スリーエムジャパン馬術愛好会	(株)ワールドマーケット乗馬部

馬のウェルフェアのための馬スポーツ憲章

国際馬術連盟(FEI)は、国際的な馬スポーツに係わるすべての者が、FEI 馬スポーツ憲章を遵守し、いかなる場合にも馬のウェルフェアが最優先され、決して競技の勝敗または商業的な影響を受けてはならないことに同意し、これを受け入れることを求めるものである。

1. 競技出場への準備段階や競技馬の調教段階のいずれの時点においても、馬のウェルフェアが他のどのような要求よりも優先されなければならない。

2. 競技馬と選手は競技出場の許可を得る前に、コンディションが良好で競技参加にふさわしい状態にあり、健康状態も良好でなければならない。

3. 競技会が馬のウェルフェアを損なってはならない。

4. 競技参加後の馬が十分な手入れをされること、また現役を退いた馬が人道的な扱いを受けるための最大限の努力をしなければならない。

5. FEI は馬術スポーツに係わるすべての者が、競技馬のケアおよび管理に関連する各々の専門分野において、可能な限り高いレベルに到達するよう推進する。

FEI CODE OF CONDUCT FOR THE WELFARE OF THE HORSE - FEI
https://www.equitation-japan.com/about_02.html

FEI 馬スポーツ憲章 - 日本馬術連盟
http://www.equitation-japan.com/library/library_regulation/016_sports_kensyou.pdf

基本原則と理念 - 日本社会人団体馬術連盟
http://www.jbg.jp/about/principle

＜＜ 必読 ＞＞

社会人　貸与馬戦の心得

ウィークエンドライダーが中心の社会人にとって、誰が乗るかわからない競技に大切な馬を貸してくださる乗馬クラブや大学は、とてもありがたいものです。また、これらの馬がいなくなれば、我々の競技会は 1 試合も成り立ちません。皆様が、一戦一戦大切に乗ってくださることで、貸して下さる乗馬クラブや大学との繋がりも広がります。社会人だからこそ、皆様の良識と経験を頼りに競技会を開催しておりますが、以下の点につきまして特に皆様のご理解を頂きたいと思います。

1. 馬を大切にしてください。
   馬は、1 回限りの使い捨て自転車ではありません。会ったこともない自分のために、力を尽くして競技してくれるのです。自分の馬と同じように扱い、丁寧に乗りましょう。その場の成績に目がくらんで、行き過ぎた騎乗をしないように気遣いましょう。

2. 貸してくださる団体の方に挨拶を。
   参加費を払っていても、馬を借りることには変わりありません。馬にもそうですが、貸してくださる方にも、乗る前の「よろしくお願いします」 乗った後の「ありがとうございました」の一言を忘れずに。競技の結果で挨拶が変わるようでは社会人の名が泣きます。

3. 馬の悪口を言わない。
   競技はミズモノです。常に誰かが負け、誰かが勝ちます。原因はあなたかも知れないし、馬かも知れない。単に折り合いが悪いのかも知れないし、運が悪かったのかも知れない。どんな結果でも、次へつながるものへとしたいですね。「勝てば馬のせい、負ければ自分のせい」は全世界共通の馬乗りの基本です。ましてや、借りている馬に対し悪くいうのはもってのほか。品位を疑われてしまいます。

4. 最後まで面倒を見ましょう。
   馬装を目の前でしていても前でぼーっと見ていたり、汗だらけの馬をそのまま渡したりせず、競技時間の許す限りは最優先で馬の面倒を見ましょう。どこの、誰の馬でも、その時に自分が乗ったら、手入れまでが自分の責任です。できない場合には、一言、やってくださる方に断りましょう。「社会人に貸すと馬ピカピカにして返してくれるんだよな」こんな言葉がいつか聞けるといいですね。

お互いに気持ちよく、楽しく競技をしたい、というのは、共通の願いだと思います。社会人競技のこれからの発展のためにも、皆で協力していきましょう。一人一人の小さな行動が、社会人馬術の未来へつながっているのです。ご協力に心より感謝いたします。

日本社会人団体馬術連盟 (社馬連/JBG)
- Japan Business Group Equestrian Federation -
〒104-0033 東京都中央区新川 2-6-4 新川エフ 2 ビル 6F
TEL: 03-3297-5630 FAX: 03-3297-5636 E-mail: shabaren@jbg.jp
Homepage: https://jbg.jp/ https://www.jbg.jp/ - 加盟団体募集中です
Twitter: https://jbg.jp/t https://twitter.com/JBG_Shabaren - 最新情報や馬に関するつぶやき
Facebook: https://jbg.jp/f https://www.facebook.com/JBG.Shabaren - 最新情報はこちらからも
YouTube: https://jbg.jp/y https://www.youtube.com/user/JBGShabaren - 大会中継・録画動画
Instagram: https://jbg.jp/i https://www.instagram.com/jbg_shabaren/ - 写真なども